

外出困難者のために 福祉タクシー実現を

共産党 重田 保明



問：外出が困難な市民が、病院や公共施設等に行くために福祉タクシーを利用させてほしいとの声が上がっています。歩行が困難なため電車やバス等の交通機関の利用ができないといった市民は多数います。福祉タクシーの運行の実現を望みますが、市長の考えを伺います。

答（市長）：自力で移動が困難な高齢者や障がい者の方を対象に、社会福祉協議会では福祉有償運送事業を考えます。

自由通路駅舎部が生み出す可能性は

公明党 鈴木 輝男



問：海老名駅東西の自由通路は道路認定されていますが、駅舎部はどのような管理をされるのか。また、1日26万人の乗降客がある海老名駅でこの部分は広告スペースとしての価値も非常に高いと思いますが、広告収入、広告業務のあり方についてお尋ねします。

答（市長）：駅舎部の自由通路は道路ではなく地方自治法に基づく公の施設として管理していく予定です。また、ここでの広告業務については現在、広告料収入



▲大規模工事が続く海老名駅

住民が主人公の 市町村合併を

市政クラブ 相原 繁



問：県は「神奈川県における自主的な市町村の合併に関する構想」を策定し、今後の市町村合併について考え方を示しました。私の考えでは、大和市、座間市、綾瀬市、海老名市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町の6市1町の合併で、首長、議員、職員の減少により、年間15億円以上の公費の削減が可能となります。しかし、合併は住民が主人公であり、住民のためのものでなければなりません。市長の考えを伺います。

答（市長）：合併は行政が一方的に決定すべきものではなく、市民の方々の声が最も重要です。現在、合併への市民の声が高まっ



提案する6市1町の合併

他市に先駆けて 地球温暖化対策の推進を

新政海クラブ 鶴指 眞澄



問：地球温暖化対策の推進に関する法律に定められている、地球温暖化対策地域推進計画を市ではいまだ策定していません。温室効果ガス排出の98%以上を占める民間部門を対象にした同計画を、他市に先駆け実施することで市民の満足度も高まり、行政への信頼も増すと思います。3月定例会で、環境基本計画を見直した中で策定すると答弁されましたが、見直し完了時期と地域推進計画の策定

時期を伺います。

答（市長）：現在、環境基本計画の見直し作業中であり、20年度中に海老名市第二次環境基本計画（仮称）を策定し、その中で地域推進計画を重点に位置づける予定です。

答（経済環境部長）：地域推進計画の中で、市民・事業者・行政の役割を明確にし、市民・事業者が自発的・自主的に取り組める省エネ等の行動メニューを定めたことを考えています。

教育費の充実 ソフト面に力を入れて

無会派 奥村 正憲



問：クーラーの設置やトイレ改修など、ハード面での教育環境の整備もさることながら、ソフト面の充実には欠かせません。しかし市のソフト面の事業展開は、児童健全育成の面から考えると、まだ不十分であると考えます。小学校の二・三に沿った非常勤講師の配置、あそびっ子クラブや学童保育の充実が求められます。市はソフト面での教育予算のベースを上げる考えがあるか伺います。

海老名市は大丈夫か 災害時の危機対策

新政海クラブ 山口 良樹



問：本市で大規模自然災害として想定できるのは、地震や風水害と思いますが、マグニチュード7以上の大地震が起これば想像を絶する大震災となり、また、最近多発している局地的な集中豪雨が相模川水系上流で発生した場合、相模川のはらんに伴う浸水は、本市の西側半分といわれています。災害に適切に対処すべく危機管理体制を充実させ、きめ細やかな地域防災計画を策定し市民の命と財産を守るべきと考えますが市長の考えを伺います。

答（市長）：地震や風水害などの大規模災害に対し事前対応としての危機管理体制の充実強化は非常に重



▲職員参集訓練(8/24)

温故館の提言書に対し 積極的な取り組みを

市政クラブ 飯田 英榮



問：私が毎回の一般質問で残すべきと訴えております温故館は、2年前の9月から閉館となつていますが、壊すか保存するか方向付けがないまま今日に至っています。1年前に専門家による調査検討委員会が立ち上げられ、現在も調査検討中です。専門家による検討結果がいつごろ、どのような形の提言書として提出されるのか伺います。公表されるのか伺います。そして提言書に対する取り組みも積極的にすべきと考えますが、市の考えを伺います。

答（教育長）：提言書は9月末日をめどに、提出をお願いしています。提言書の公表方法については、ど



▲検討委員会では類似施設の視察も

相模国分寺の史跡を 未来へ継承するために

新政海クラブ 倉橋 正美



問：相模国分寺跡地については、公有地化がまだ完了していないことも整備に時間を要している原因の一つであると思います。一日も早い公有地化が望まれますが、現在の進捗状況と整備について予定を伺います。また史跡地内にトイレが無く、見学者が困つていると聞いています。史跡地内のトイレ建設は規制があるものの、必要な施設と考えますがいかがでしょうか。

答（教育長）：今後、史跡地外の隣接地に適地があれば、トイレの設置も含めた施設の建設も検討したいと考えています。

答（教育部長）：19年度末現在の公有地化率は約70%です。公有地化した後の整備については、平成5年に作成した史跡相模国分寺跡環境整備基本計画で、金堂、講堂等の基壇、築地塀の復元をする予定になっていますが、年数もだいぶ経過しているので見直しが必要と考えます。